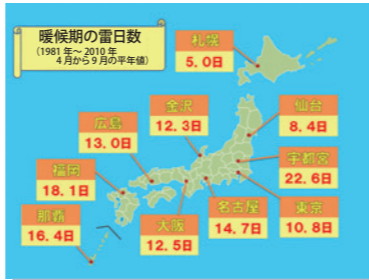


晴れていたのに突然の雨で、ずぶ濡れになった経験のある人も多いと思います。この時期、雨が降ると一緒に雷の鳴ることも少なくありません。主な都市で見ると、4～9月の半年間に雷が観測される日数が、1年間の7～9割を占める所がほとんどです。4～9月の雷日数の平年値(1981年から2010年の30年間の平均値)は、東京で10.8日、大阪で12.5日、全国で一番多い宇都宮では22.6日です。ただし、北陸地方などでは冬の方が多く、金沢では10～3月の半年間のほうが2倍以上になります。雷の発生するしくみは、雲の中で強い上昇流が発生することが関係し

ます。強い上昇流の雲の中で、氷の粒同士がぶつかることにより電気が発生し、電気がたまる雲の中や雲と地面との間で電流が流れ、雷となります。ゴロゴロと聞こえた時や黒い雲が見えた時、冷たい風が吹いてきた時は雷雲が近づいているサインです。落雷は大きな被害をもたらすこともありますので、急いで丈夫な建物や車両に避難するようにしましょう。



<https://tenki.jp/>

日本気象協会 牧 良幸

役員	特別顧問	丹羽 晟 (元理事長、日本空港ビルデング顧問) 本保 芳明 (初代観光庁長官) 大島 慎子 (国立大学法人筑波技術大学監事)
	理事長	寺前秀一 (人流観光研究所長)
団体会員	副理事長	岡村 進 (元小田急トラベル社長)
	事務局長	杉 行夫 (理事) 事務局次長 堤 るり (理事)
	支部長	魚住 隆彰 (北陸:元北陸鉄道相談役) 長尾 亜夫 (九州:西日本鉄道相談役)
	理事	須田 寛 (東海旅客鉄道相談役) 分家静男 (元射水市長) 阿部和義 (経済ジャーナリスト)
		山田早苗 (元近畿日本ツーリスト) 近藤節夫 (日本ペンクラブ前理事) 長尾亜夫 (西日本鉄道相談役) 北村 嵩 (元JTB取締役)
		澤田利彦 (松蔭大学 学長補佐) 今井 智康 (ケーアンドケーロドス(株)代表取締役) 望月義人 (筑波学院大学学長)
		大西啓義 (アクティビジネス(株)代表取締役) 高橋俊朗 (元(株)小田急レストランシステム取締役社長) 辛島保馬 (元JTB国会担当、佐藤和弘公認会計事務所相談役) 田阪友隆 (元NHK国際ナショナル専務理事) 片山裕司 (花園神社宮司) 杏掛博光 (元旅行読売編集長)
		団体会員 アイエスカンパニー 一般財団法人NHK インターナショナル 株式会社えんれいしゃ 小田急電鉄株式会社 関西電力株式会社 九州旅客鉄道株式会社 社団法人くらしのリサーチセンター 株式会社グリーンキャブ 株式会社耕人舎 株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド 三普旅行社有限公司 四国旅客鉄道株式会社 新菱冷熱工業株式会社 住友電設株式会社 セントラルリーシングシステム株式会社 大成建設株式会社 大成設備株式会社 大成有楽不動産株式会社 株式会社丹青社 第一交通産業株式会社 株式会社ダイエーコンサルタンツ 中国電力株式会社 一般社団法人中央日本総合観光機構 東海旅客鉄道株式会社 東急建設株式会社 東急電鉄株式会社 財団法人東京観光財団 西日本鉄道株式会社 西日本旅客鉄道株式会社 公益社団法人日本観光振興協会中部支部 日本空港ビルデング株式会社 専門学校日本ホテルスクール 羽田旅客サービス株式会社 株式会社バロックジャパンリミテッド 広島電鉄株式会社 福岡国際空港株式会社 北海道空港株式会社 株式会社ホテル小田急 ホテルメトロポリタン マイナミホールディングス株式会社 モバイルクリエイティブ株式会社 株式会社まるまんフィオーレ 三菱電機株式会社

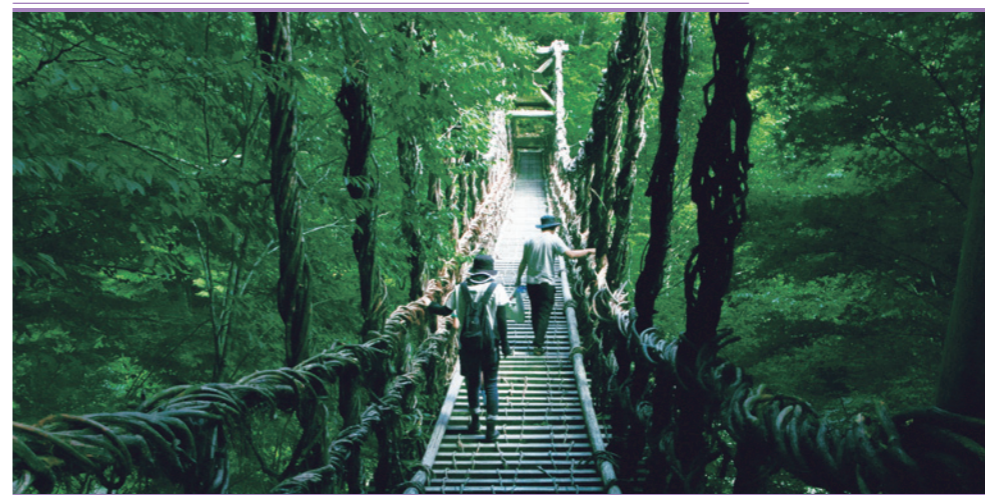
編集後記: 新型コロナウイルス感染症の流行拡大で、日本政府が外国からの入国制限を実施し、検疫強化や査証の無効化等の措置を実施中で、インバウンドは4カ月連続で9割削減が続いている。存亡の危機に瀕している各地のホテル、旅館、民泊。経営難に陥っている鉄道や航空、バス、タクシーなどの輸送機関。倒産や廃業の瀬戸際に立たされている観光施設、レストラン、土産店など裾野の広い観光関連業界。デパート、量販店などの小売、流通業界も苦戦を強いられている▼日本人の国内旅行も、緊急事態宣言による外出自粛要請で、この3～4カ月間ほぼなくなってしまった。このような状況を打開し経済復興の目玉として政府が掲げたのが観光支援策「GO TO トラベル」キャンペーンである▼そもそも感染拡大が収束した後に実施すると閣議決定していて、8月中旬開始予定だったが、夏休みシーズンの需要喚起を狙った政府が7月10日に、7月22日に開始を前倒しすると発表した。ところが、発表の前後から東京都を中心に感染者数が再び増加し始め、東京都でも全国でも感染者数が過去最大を記録するようになり、各地の首長や医療関係者から実施の懸念する声が広がって、東京都民と都内への旅行をこのキャンペーンの対象外にすることになった▼感染拡大を防ぎ人命を守るために、多くの国々が自国民の外出を制限しており、自国民が感染国を訪れるのを禁止し、感染国からの入国を禁止している。しかしこの状況が長引けば経済が疲弊し、国民の生活が成り立たなくなってくるので、最近になって制限を緩和し経済活動を再開する国や地域が出てきた。しかし制限の緩和により、再び感染が拡大する事態も起きており、経済活動と感染防止のバランスをいかに保つか、各国政府は難しい問題に直面している▼イタリアを中心にスペインやギリシャなど観光立国の国々が加盟するEU(欧州連合)は最近、域外との国境を開いたが、感染爆発を起こしたイメージと「第2波」の発生の警戒感からか、客足は戻らず観光再興が見通せない状況だという。人々が元のように安心して自由に移動できるまでには数年かかるだろうと言われている▼日本では、来年のオリンピック・パラリンピックが開催できるまでに日本国内と世界全体の感染状況が落ち着いてくるかどうかによるが、当面インバウンド(訪日旅行)は大きく回復することは期待できない▼今は日本人の国内旅行をいかに活性化させるかに重点を置かざるを得ない。政府はこれを機に総花的ではなく、滞在型ツアー、親子三世旅行、地域間移動の連泊プラン、新しいディステイネーション開発など、観光の質を高める新しい旅の形を提言する企画を支援する施策を推進してほしい。(北村)

特定非営利活動法人(NPO) **JAPAN NOW** 観光情報協会

東京都新宿区西新宿2-7-1 小田急第一生命ビル5F5 〒160-0023

電話 03(5989)0902 F A X 03(5989)0903 E-mail info@japannow.org <https://www.japannow.org/>

発行人: 寺前 秀一 編集長: 北村 嵩 発行部数: 3,000部 主な配布先: 会員、中央官庁、地方自治体、民間企業、マスコミなど



第132号 発行日 2020年 7月30日

CONTENTS

- P1-新理事長就任ご挨拶 / 行政の話題
- P2-隠れた「光」を求めて◎ / COLUMN
- P3-アメリカごぼれ話◎ / ルーズベルトの責任
- P4-地域と観光「大分県宇佐市」/ NEW SPOT◎
- P5-アンテナショップめぐり◎ 島根県
- P6-若者の海外旅行離れは本当か
- P7-鉄道と観光◎「西日本鉄道」/ 観光立国セミナー
- P8-気象と天気の話 / 編集後記

『徳島県 祖谷の吊り橋(徳島県祖谷溪)』
徳島県祖谷溪にある吊り橋。橋の形状の異なる二つの橋(男橋と女橋)がある。自然に囲まれた四季折々の風景と、川ではリフティングや釣りなどが楽しめる。周辺の売店では、塩焼の川魚や祖谷そば、ご当地グルメ「でこまわし」等を堪能できる。

JN協会新理事長 就任ご挨拶



寺前新理事長

ジャパンナウ観光情報協会の理事長に就任しました寺前秀一です。大島慎子前理事長の後を引き継ぎましたので、よろしくお願いたします。会員の皆様に直接お目にかかることが難しい時期ですので、紙面を借りてご挨拶させていただきます。

当協会は観光関係ではわが国でも最も早くに設立された特定非営利活動法人として、これまでも活動させていただいてきました。その間にも、SARS、東日本大震災といった危機管理問題が発生してきましたが、Covid-19は、スペイン風邪が20世紀を代表するものとするれば、まさに21世紀を代表する疫病として、国境を越えて移動する旅行者により、地球規模で蔓延しています。東京オリンピック・パラリンピックも延期され、日々の暮らしも制約を受けていますが、こういった時期に、当協会としても、少し余裕をもって観光という活動を見つめなおし、これからの観光の在り方を会員が熟慮できる機会と考えて、その活動も考えていきたいと思っています。米国で発生した同時多発テロの後の回復期に起きた観光活動は、国内観光等の近距離観光が活発になり、また、インターネット予約が急増したと伝えられています。Covid-19が収束してゆく中で、日本の場合にはどのような変化が起きるのかも関心の高いところでもあります。タイミングをはかりながら、観光立国セミナー、出版物の発行等これまで実施してきました活動は継続していきますが、NPO法人としての新機軸も、会員の知恵を借りながら展開してゆきたいと思っていますので、ご協力をお願いいたします。

JN Webサイト パスワード ユーザー名 パスワード
※「Web(ウェブ)サイト」= これまで日本で一般にホームページと呼ばれていたもの

6月の訪日外客数は 前年同月比で99.9%減の2600人!

9カ月連続で前年同月を下回る!

JNTO(日本政府観光局)の発表によると、2020年6月の訪日外客数は、前年同月比99.9%減の2,600人で、昨年6月の約288万人を大幅に下回り、9カ月連続で前年同月を下回った。9割超の落ち込みは4カ月連続である。比較可能な1964年以降で過去最小を記録した5月の1,700人からはわずかに増えた。ビジネス目的の入国が増えたとみられる。6月までの累計は394万7千人、累計でマイナス76.3%となり、昨年同月までの累計1,663万人を大きく下回った。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行拡大により、多くの国において海外渡航制限や外出禁止措置がとられていること、また、日本においても感染拡大防止のため水際対策として検疫強化、査証の無効化等の措置の対象国が拡大されたこと等が、22市場全てで訪日外客数がほぼゼロに近い数字となる要因となった。

国別では、中国はわずか300人、韓国、ベトナム、米国が各100人にとどまり、その他の国々は数十人位で、十人未満の国も多かった。

尚、日本からの出国者数は、同99.3%減の1万700人。ビジネス目的の出国が増えたとみられ、5月から倍増した。

本 新刊紹介 「鉄道と切手」(鉄道友の会編)

JN協会理事で鉄道友の会会長の須田寛氏が解説もされている新刊書。鉄道友の会は1958年に設立された全国組織の鉄道愛好家の任意団体です。本書では友の会の関専務理事企画の、切手に記念スタンプを押印したカバー(カード)が解説と共に紹介されています。また、日本初の鉄道切手を始め貴重な切手が収録され鉄道の歴史をオールカラーで解説しています。存分にお楽しみいただける一冊です。交通新聞社発行 定価1800円(税別)

JR 東海 相談役 須田 寛

「鉄道」と「観光」は古くから非常に深い関係を保って発展してきた。そのかわりには三つの側面があった。

第一は鉄道の観光地への足としての機能である。これによって多くの潜在していた観光資源に観光客が直接接することができるようになった。

鉄道開通によって全国的な否国際的な観光地となったところも、下呂・熱海・高山・別府など枚挙にいとまがない。

第二は「鉄道」が観光資源の効果を拡大補完する機能を果たすことである。即ち車窓から秀れた景観を味わうことによって、すぐれた景観の存在を乗客が認識できたからである。

とくに車窓の景観として歌にあるように「まわり灯籠の絵のように変わる景色の面白さ」は鉄道でなければ味わえない。絶景といわれた姥捨峠（篠ノ井線）、加久藤平野（肥薩線）、狩勝峠（石勝・根室線）は鉄道開通によって多くの人の目にふれるようになった観光名所である。観光資源の発見とその幅を広げたのである。



篠ノ井線沿線 姥捨峠付近の風景



肥薩線沿線 加久藤平野付近の風景



石勝線、根室線沿線 狩勝峠付近の風景

第三は「鉄道」に乗車することそのことが観光資源（対象）

になる現象である。近年各地に観光列車、クルーズ列車等が運行されるようになって多くの観光客を集めるようになった。とくに地方交通線の場合、定期列車の乗客数より観光列車のそれが上回るような現象さえみられるようになった。この動機となったのは旧国鉄の分割によって JR 各社が発足したことである。JR とくに沿線の風物に恵まれた北海道・九州・四国等の会社が乗客減の目立つ地方交通線の再活性化策として観光客むけの特別仕様（展望席、供食・喫茶・車内造作）の完備した列車による観光ツアーを一斉に催行したからである。

九州の七つ星、東日本の四季島、西日本の瑞風のように車内泊を含めて数日間のツアーを組み、何箇所もの下車観光も含め、いわばクルーズ船のように乗車そのものを楽しむ列車が続出した。「乗った時から観光地」をめざすこれらの観光列車は全国 100 本をこえる盛況で、鉄道利用（そのもの）の観光資源化を定着させることとなった。

このような鉄道の例で示すように又日本のように国土の条件が恵まれているところでは考えようによってはあらゆるものが観光資源であるといっても過言ではないとさえ思う。その要件は情報（ストーリー）の適確な発信、受入体制の整備如何にかかっていると思う。それによって「まわりすべてが観光資源」も過言ではない。非日常的体験を求めるのが人間の本能にもとずく欲求と考えると、今一度自分の身のまわりを又自分の住んでいるまち自体に観光資源が潜在していると考え見つけ直してみる必要がある。

全国の特徴のある地域、身の回りすべて観光資源、これこそ観光の究極の姿ではなからうか。少なくとも恵まれた条件にある日本に於ては…

く奔放さだった。横ばいになって窓を潜り抜け室外の建物のトタン屋根の上へ出た。屋根の上を四つんになって這いつくばるように進んでいった。30mばかり先の屋根の突端に辿り着いた。とそこには幸運にもハシゴが立ってかけてあるではないか。用心しながらハシゴを伝わって地面へ飛び降り、周囲の様子を窺うように 1 ブロックずつ前進した。戒厳令下のスエズの街はまるでゴーストタウンだった。商店は閉まり、ほとんど人影もない街の路地裏を運河方面へ向かって小走りに歩んだ。運河近くの波止場には倉庫群が軒を連ね、倉庫の間から先の戦争で空爆を受け破壊された日本のクレーン船が水中に倒壊しているのが見えた。他にもいくつも船舶の残骸が見られ、夢にまで見た憧れのスエズ運河は、空爆により見る影もなく無残な姿を晒していた。

完膚なきまでに破壊された運河を目の前に、男は波止場に茫然と佇んでいた。しばらくしてもと来た道に戻ったが、すでに脱出は宿にばれて、扉のロックは外されていた。被災地スエズに未練を残しながらも男は再びカイロへ戻って行った。永年の念願叶い大運河を見学することはできたが、運河の荒廃は心に棘を突き刺すような辛い初春の旅となった。 エッセイスト 近藤 節夫

西日本鉄道株式会社
ホテル・レジャー事業本部 営業企画部 小宮 智華



旅列車「THE RAIL KITCHEN CHIKUGO (ザ レールキッチン チクゴ)」

地域を味わう旅列車「THE RAIL KITCHEN CHIKUGO (ザ レールキッチン チクゴ)」は、西鉄電車では初めてのお食事を楽しめる観光列車として 2019 年 3 月 23 日に運行開始しました。



福岡県南部に位置する筑後地域は、筑紫平野の野菜をはじめ四季折々の旬の食材が楽しめる、大川家具などの機能的で美しい伝統工芸品や、水郷柳川の川下りや鰻など、多くの魅力的な観光資源があります。本列車には、それらの観光資源や伝統技術がふんだんにあしらわれています。車内にはキッチン設備を搭載し、温かい本格的なお食事を提供しています。メインは列車内のピザ窯で焼き上げる旬野菜のピザです。筑後の風景を楽しみながら筑後を味わう旅列車として好評をいただいています。

本列車を運行する目的の 1 つに「地域の魅力発信」を掲げており、沿線地域の方々と連携して様々な取り組みを行っています。本年 1 月には、日本有数の酒処である久留米城

島町の「城島酒蔵びらき」を盛り上げるため、酒蔵びらき開催に先駆け、蔵元からお酒を紹介いただきながら新酒を味わう特別なコースを運行しました。



酒蔵びらき①

また、6 月には「筑後の恵みを届ける列車」をテーマに掲げ、沿線の駅を巡るマルシェを開催しました。本列車を店舗に見立て筑後地域の特産品を集めたマルシェは、多くの方に喜んでいただきました。当企画を通して、ヒトやモノを「運ぶ」役割だけでなく、お客様へ美味しいモノや楽しいコトを「届ける」という新たな鉄道の役割を表現できたと思います。



酒蔵びらき②

本列車は、沿線の魅力に乗せて、「人と人、人とモノ、人と体験を繋ぐ」ために誕生しました。私達の「沿線地域を盛り上げていきたい」と地元へ拘った思いは、with コロナ期でマイクロツーリズムが注目されている昨今、「古くて新しい」観光に通じると感じています。



マルシェ風景

COLUMN 20世紀の鼠小僧、スエズ運河を往く

遡ること半世紀余りも昔の、1967年 第3次中東戦争終結半年後の大晦日のことだった。エジプトの民族衣装「ガラバーヤ」を身にまとったひとりの男が、エジプト・カイロ駅で列車に乗り込み戦禍を被ったスエズ運河へ向かった。車内検札で戒厳令下のスエズ市滞在許可証不所持を咎められ、終着スエズ駅に到着するや、待ち構えていた警察官に拘束、連行され地元警察の仮留置所のような木賃宿に監禁されてしまった。窓もない薄暗い部屋は外からロックされてしまった。夜になると室内は深々と冷え込み身体がぞくぞくして来た。

明るく朝憂鬱な気分のまま新年を迎えた。こんなパツとしない缶詰状態ではお屠蘇気分なんてとても味わえない。どこかに出口はないかと探し回り、薄暗い部屋の天井近くの壁の辺りに小さな高窓があるのを見つけた。室内でやることもなく、だからと言ってじっとしてもしられず、何とはなしに机の上に椅子を積み重ねて、窓際までよじ上ってその窓を外へ押ししてみた。すると何と、意外や！意外！板張りの窓が外へ開いたのである。

その後の行動は、江戸の怪盗・鼠小僧次郎吉も舌を巻

観光立国セミナー 第162回 7月10日 海事センター

「フランスと日本の差」

大東文化大学 中国文学科 教授 中国学博士 山口 諤司

山口さんは長崎県佐世保市出身で実家は謡の師匠の家系であった。大学院で林望助教授の助手となり東洋文庫研究員となった。1989 年より英国ケンブリッジ大学東洋学部研究員となり、同大学のコニック氏と林望氏による「欧州所在日本古典籍目録」のためにヨーロッパの図書館の所蔵される日本や中国の古典籍を探索し、目録を作成する。ラ・ヌーブルーヴァン大学で昭和天皇が寄贈された貴重な日本の本が沢山あり、ロンドン大学所蔵和刻本漢籍、フランス国立国会図書館などで和古典籍の目録作成を続け、フランス国立社会科学高等研究院人文科学研究所アジア言語研究センター博士課程で学び、フランス人弁護士の奥様と結婚された。

フランス人は日本人に比べると、働く時間が短く、生活にゆとりがあり、頑張らない。又、自我が強いわがままとところがあ、謝らない。曖昧さを許さず、言葉や所有を大事にする。20 世紀にフランスで発展した現代思想の一つ構造主義の考えに通じている。フランス人はあまり貯金をせず、総じて豊かではないが、カソリックの影響か助け合いの精神が旺盛で、貧しい人を助けるのは当たり前、自分が困ったとき

は誰かが助けてくれるもの、と考えているようだ。

パリには有名観光地は沢山あるが、隠れた名所や風景も多く、昨年火災を起こしたノートルダム寺院をシテ島沿いのセーヌ川遊歩道から夕暮れ時に見る美しさは忘れられない。しかし、フランスは面積が広く、それぞれの地域に独特の文化があり、フランス人は田舎を大事にしており、よいところが沢山ある。

マルセイユは地中海に面した港湾都市で、海産物が美味しく、牡蠣やブヤベーズなどが有名で、北アフリカのイスラム国にも近いのでクスクスなど地中海料理も豊富だ。アルザスは山口夫人の出身地でドイツに近く、ストラスブルグやヴォージュなどの都市があり、シュクルットというコールスローに似た食べ物がある。スペインに近いピレネー山脈をロバの背に揺られて自然を満喫する旅はフランス人や近隣のヨーロッパからの観光客に人気である。逆にスイスに近いアルプス地方は観光地化され過ぎてフランス人には余り人気がない。ボルドーやブルゴーニュはワインの産地として有名だが、カエル、エスカルゴ、ウズラなどの珍しい料理がある。ナポレオンの故郷コルシカ島にも独特の文化と料理が残っており、ここで余生を過ごすフランス人も多い。

皆さんもコロナ禍が収束し、機会があったらゆっくりフランスの田舎を楽しんで下さい。

若者の海外旅行離れは本当か

人流観光研究所長 寺前 秀一

観光庁のHPに「近年、若者の旅行離れ、特に海外旅行離れに関するさまざまな指摘がされ」「若者旅行の振興に取り組んでいます」とある。その判断の基礎には、2007年の日本旅行業協会が行った調査があると思われる。しかし、某大学観光学部の教科書作成のため調査したところ、そのような傾向は見当たらず、むしろ日本人青年の旅行行動は、欧州主要国と比較して国際的にも遜色がないものであることが分かった(表1)。誤解された原因は、若者人口の絶対数が減少していることと、旅行を牽引してきた団塊世代が旅行しなくなったこと(表2)にある。それよりショッキングな表・グラフがある(表3)。一目瞭然で日本の地位の低下がわかる。1995年をピークに日本の海外旅行力が低下し他国の力(灰色部分)が増加している。世界の旅行市場が大きく拡大(灰色部分)しているにもかかわらず、日本の送り出し市場は縮小し、増加したインバウンド市場はそれを補うだけの拡大もしていないということがわかる。他国との比較において、実際に旅行をする日本人の海外、国内におけるパフォーマンスは悪くなく、日本人全体としての出国数が長期に横這いの間に、多くの国に追い抜かれ、日本のプレゼンスが低下したのである。現状維持のまま推移しているうちに、極東諸国民の行動が向上し、我々の周りに増加した。それをインバウンドと称し、日本の文化が見直されたと思ったのであろう。失われた25年が観光の世界でも理解できる。

政府は訪日外客数の目標を2000万人から4000万人(2020年目標)に改定している。観光立国推進基本法の理念が国の誇りにあり、国際社会にふさわしい外客数の確保にあるとする限り、4000万人の目標は日本の人口の33%程度であり国際水準からすれば妥当である。

訪日客の増加以上に受取額は増加し、2018年に日本4210億ドル

と初めて中国を上回った。外客数、受取額の増加にもかかわらず日本のドル建てGDPは増加せず、むしろ減少している。所得水準において、北はアイスランドから南はハワイに至るまで、日本のローカル地域は大きく水をあけられ、珠江デルタの都市住民にも日本の地方住民は所得で追い抜かれつつある。日本国民の所得を伸ばすことができれば、出国率も高まり、観光立国推進基本法が目的とする、国の誇り、地域の誇りの確保もはかれるのである。

表1 2018年 年齢別旅行者割合比較表 千人 %

	15以上旅行者数	15-24	25-34	35-44	45-54	55-64	65-
EU 27	248,831	14.0	15.6	17.5	17.3	14.8	17.4
(2012年値)	224,895	14.5	17.1	19.6	17.8	15.1	16.0
独国	53,946	13.7	15.9	15.1	18.5	16.4	20.3
(2012年値)	54,802	13.2	15.0	17.2	20.1	14.3	20.2
仏国	39,136	14.2	14.8	16.3	16.8	15.3	22.6
(2012年値)	38,381	12.4	16.6	19.4	14.5	17.4	19.6
日本	17,903	14.0	18.1	19.1	21.4	15.5	11.9
(2012年値)	17,546	10.5	20.0	21.3	19.4	17.5	11.3

出典 Eurostat, 出入国管理統計 欧州はビジネス等旅行を含まない

表2 日本人出国者の年齢別構成割合の推移 %

出国日本人数	20-24		25-29		30-34		35-39		40-44		45-49		50-54		55-59		60-64		65-69		70-	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1965	265,683	13.9	8.7	5.2	12.1	8.5	3.6	12.2	9.5	2.7	11.9	9.7	2.2	9.8	8.0	1.7						
1970	663,467	12.8	7.3	5.5	14.1	10.4	3.7	13.7	11.8	1.9	14.0	12.3	1.7	11.9	###	1.5						
1975	2,466,326	11.0	5.3	5.7	18.5	13.0	5.6	12.9	10.8	2.1	13.1	11.4	1.7	12.7	###	1.8						
1980	3,909,333	10.2	4.0	6.2	15.5	9.5	5.9	14.9	12.0	2.9	11.5	9.7	1.8	11.1	9.4	1.7						
1985	4,948,366	11.7	4.1	7.6	15.7	8.4	7.3	10.8	8.1	2.6	12.4	10.1	2.4	10.0	8.2	1.8						
1990	10,997,431	12.3	4.4	7.9	15.5	7.6	7.9	10.2	7.0	3.2	9.2	6.9	2.2	12.0	9.3	2.8						
1995	15,298,125	12.6	4.0	8.6	15.1	6.3	8.8	10.8	6.4	4.4	8.1	5.5	2.5	8.2	5.8	2.3						
2000	17,818,590	9.3	3.0	6.3	14.1	5.6	8.5	11.1	5.9	5.2	9.0	5.8	3.2	7.7	5.3	2.4						
2005	17,403,565	7.4	2.5	4.9	10.4	4.3	6.1	11.7	6.1	5.6	10.2	6.4	3.8	9.5	6.6	2.9						
2010	16,637,224	7.1	2.2	4.6	9.8	3.7	5.7	10.5	4.9	4.9	9.9	6.1	4.2	9.2	6.3	3.3						
2015	16,213,789	7.1	2.5	4.6	9.3	3.6	4.9	9.8	4.9	4.4	9.9	5.7	3.6	10.2	6.9	3.6						
2018	18,954,031	7.5	3.0	6.2	8.5	3.5	5.2	8.7	4.3	4.1	8.7	5.1	3.4	9.7	6.0	3.5						
45-49	男	女	50-54	男	女	55-59	男	女	60-64	男	女	65-69	男	女	70-	男	女					
1990	9.4	7.0	2.5	8.1	5.6	2.4	6.6	4.3	2.3	4.9	3.0	1.9	2.9	1.7	1.1	1.9	1.2	0.7				
1995	10.7	7.4	3.3	8.4	5.4	3.1	6.9	4.2	2.7	5.5	3.2	2.3	3.5	2.0	1.5	2.4	1.4	1.0				
2000	7.9	5.3	2.7	10.5	6.5	4.0	7.8	4.4	3.3	6.3	3.5	2.8	4.3	2.4	2.0	3.4	1.9	1.5				
2005	8.3	5.8	2.5	8.7	5.5	3.1	10.3	6.3	4.0	7.1	4.0	3.1	4.6	2.5	2.1	3.9	2.1	1.7				
2010	8.8	6.3	3.0	8.6	5.5	3.1	8.9	4.9	3.4	8.5	5.4	4.1	5.1	3.0	2.5	4.4	2.6	2.3				
2015	10.0	7.0	3.3	9.7	6.6	3.2	8.6	5.2	2.8	8.3	4.2	2.8	6.3	3.7	2.7	5.0	2.8	2.2				
2018	10.0	6.7	3.7	9.4	6.2	3.5	8.0	5.1	3.1	6.6	3.8	2.6	5.8	3.1	2.4	5.3	3.2	2.5				

出典 法務省出入国管理統計 灰色は団塊の世代が含まれている

表3 アウトバウンド(旅行)支出額の推移 単位:10億米ドル

西暦	1995	1998	2006	2007	2010	2011	2013	2014	2015	2017	2018
西暦	1995	1998	2006	2007	2010	2011	2013	2014	2015	2017	2018
米国	46	58	84	89	87	90	98	106	115	135	144
ドイツ	*67	*85	74	83	78	86	91	93	77	89	96
英国	25	33	70	80	61	61	61	67	68	65	69
フランス	16	19	32	38	38	45	42	49	40	43	48
中国	4	9	24	30	55	73	129	227	250	257	277
イタリア	15	18	23	27	27	29	27	29	24	28	30
カナダ	10	11	21	25	30	33	35	34	30	32	34
ロシア	12	9	17	20	27	33	53	50	35	31	34
豪州	5	6	13	16	23	27	29	30	29	34	37
ブラジル	4	5	6	8	16	21	25	26	17	19	18
シンガポール	5	3	11	14	19	21	24	26	24	25	25
韓国	6	3	19	22	19	20	22	23	25	32	32
香港SAR	10	13	14	15	17	19	21	22	23	25	26
オランダ	12	12	18	17	19	20	21	21	18	22	23
スペイン	6	7	17	20	17	17	16	18	17	22	27
インド	1	2	7	8	10	14	12	15	15	18	21
日本	37	29	27	27	28	27	22	19	16	18	20

出典 UNWTO eLibrary ドイツの*は航空を含む総計 灰色部分は日本を上回っている。

アメリカごぼれ話
68

「小泉八雲の前妻」

元JTB取締役 北村 嵩



平成16年文化人郵便切手

「耳なし芳一」や「雪女」など怪談話の作者として知られている小泉八雲の本名はパトリック・ラフカディオ・ハーン。アングロ・アイリッシュの英国海軍軍医の父が派遣先のギリシャで見初めた地元のギリシャ娘との間に、1850年レフカス島で生まれた。

生後1年半でダブリンに移る。1869年渡米して新聞記者となる。1884年、取材で訪れた「ニューオーリンズ万博」で日本の展示に引き付けられ、1890年に日本を訪れ、島根県松江中学の教員となる。この松江で、身の回りの世話をしてくれた、没落士族の娘小泉節子と結婚。長男一郎ら4人の子供をもうけ、小泉八雲を名乗るようになる。節子が読み聞かせてくれた様々な日本の民話を、小説やエッセイのかたちで西洋に伝え、好評を博した。

しかし、家族を愛していたラフカディオにはアメリカに残した妻がいたのである。ダブリンで父に見捨てられた母は彼が七歳のときギリシャに戻ってしまう。その後、父方の大叔母に育てられたが、父やその家族にも疎まれ、19歳の年に親戚のいるアメリカのシンシナティーへと送り出されてしまった。アメリカに到着後、父のアイランドを思い出させるパトリックというファーストネームを捨て、懐かしい母のいるレフカス島から取ったラフカディオを使用し、ラフカディオ・ハーンと名乗る事にした。親戚にも受け入れられず、家も職も金もない生活が始まる。印刷工を経て「シンシナティー・インクワイアラー」紙の記者になった頃に恋に落ちたのが、アリシア・フォーリーというムラート(白人と黒人の混血児)の女性であった。彼女はアイランドの白人の奴隷所有者と、彼の所有する奴隷の黒人女との間に生まれた。ハーンが出会ったとき彼女は18歳で、下宿屋でまかない婦をしており、ときには売春婦をして生計をたてていたといわれている。彼女は健康で容姿端麗な混血女で、ハーンは夢中になり、1874年、結婚式を挙げたが、オハイオ州では白人と黒人との結婚は禁じられており、正式には認められなかった。それでも結婚を続けた彼らの生活は多難で、インクワイアラー紙から「4年間、黒人女と暮らした」という理由で解雇されてしまった。追放され、社会から葬られたと感じたハーンは、怒り、幻滅し、アリシアを残して、野蛮なシンシナティーからニューオーリンズへ逃げ出したのである。

残されたアリシアは黒人男性と再婚していたが、すっかり有名人になっていたハーンが日本で死亡した2年後、1906年に遺言検認法廷に、1874年の結婚に基づくハーンの遺産の相続権を主張して提訴した。しかし、当時、人種間結婚は禁止されていて、彼らの結婚は無効だとして敗訴した。この裁判の過程がシンシナティーの新聞社を通じて国中の報道機関に広まった。ハーンの重婚を巡るスキャンダルは、多くの日本人を戸惑わせた。彼は日本人の妻と子を持つ、日本の一市民であり、英雄として死んで行ったからである。後にハーンの名譽を回復する為に、岡倉天心などが「東洋の理想の代弁者で、素晴らしい文学への貢献者」であるとハーンを擁護する論陣を張り、故人の名譽の確立に寄与した。

ルーズベルトの責任

小田急電鉄(株)特別社員 利光 國夫

中国共産党政府は遂に国家安全法を制定した。即日これを香港に適用し、数百人の逮捕者がでていようだが、凡そ近代文明国でこのような前代未聞の滅茶苦茶な悪法を制定施行した国は存在しないだろう。ナチスドイツや旧ソ連にもこのようなでたらめな法律は存在しなかった。

なにしろ独裁者である習近平国家主席を批判、非難した者は、それが外国人であっても処罰の対象となるというのだから、もし私が中国に行った場合直ちに逮捕されることになるのだ。

ヒトラーやスターリンは権力の座にあった時世界中に批判者が存在したが、それを理由に外国人を処罰する法律を制定したなどという事実はないし、そんな意思を表明したこともなかった。もちろん占領地や衛星国では批判は許されないし、秘密警察を使って密かに外国で暗殺などを行ったことはあるだろうが、そういう事例は現在でも世界各地で行われてはいる。然しながら今回の習近平のような文明国の指導者として「法治」というものを公然と無視するばかりか、国際法という概念そのものが頭にないことを、全く平然として表明してられる独裁者というのは近現代史上存在しないだろう。

コロナ問題で露呈した悪質な独善体質、ウィグル、チベットへの侵略と残虐行為は今や中国共産党政府というモンスターが世界的な脅威となったことを如実に示している。このモンスターを生み出した原因は第二次世界大戦であり、その誘発者であるフランクリン・ルーズベルトこそがその責任者である。それについて詳しく述べるには紙面が足りないで次の機会とするが、東条英機が戦犯として処刑される前に記した遺書で、連合国が将来後悔するであろう最大の過ちは、支那大陸の赤化の防波堤たる日本を破壊したことだと指摘したことが現実となったのである。

近年やっと翻訳されたフーバー元米大統領の回顧録、ウェデマイヤー将軍の「第二次大戦に勝者なし」、ソ連崩壊後公開された秘密文書等々を分析すると、個別的戦争であったであろうものが世界大戦という規模になった最大の責任がルーズベルトにあるということは否定し難い事実であろう。

私は日本帝国が犯した愚策、過誤を否定するものではなく、大東亜戦争を全面的に肯定する気もない。然しながらいわゆる「東京裁判史観」も反対である。

戦後七十年以上経った現在、右だ左だという空疎なレッテル張りではなく冷静に事実とされることを分析究明して、過去を未来に生かすことこそが今を生きる我々の子孫への義務ではないだろうか。



BBC.com / Police arrested dozens of people in Causeway Bay

コロナ禍を分岐点としたインバウンド事業の展開
地域と観光 大分県宇佐市



宇佐市観光・ブランド課
地域おこし協力隊
やまがた りくと
山縣 陸人

大分県の北部に位置する宇佐市は人口約55,000人の地方都市で、

温泉で有名な別府市に隣接しています。市内には全国八幡社の総本宮である国宝宇佐神宮をはじめ、落差85メートルを誇る東椎谷の滝、明治・大正期にかけて多くが造られた石橋群などの歴史的、文化的な観光地が点在し、不滅の69連勝を達成した大横綱双葉山の出生地として知られています。

宇佐市ではこれらの観光資源の周知活動を国内のみならず、主として台湾、中国、韓国でも展開しており、平成28年度の台湾向けのプロモーション事業を皮切りに本格化しました。本事業では台湾の旅行会社やメディアなど70社以上を招致した商談会を開催し、台湾の女性タレントを観光大使に任命。翌年度に台湾の旅行会社によるツアー



宇佐市商談会

造成補助金の申請は34件にのぼり、コロナの影響で歯止めがかかった今年度まで、年度を経るごとに申請件数が増加していました。

また、同年から語学に長けた人材を地域おこし協力隊として雇用し、台湾と韓国に赴いてのプロモーションを実施。訪問先を上海、香港にも拡大し、以降も継続しています。

新型コロナの感染拡大に際し、台湾と香港でのプロモーションを中止するなど、従来通りの周知活動に制限が生まれています。そのため現在はアフターコロナを見据えた情報発信に注力し、英語と中国語(繁体字)のSNSで市内観光地の写真や説明を週に2回投稿しています。投稿の多くは300~500人に見られているようですが、「宇佐のマチュピチュ」と称される西椎屋の景についての中国語での投稿を2万人以上が見るなど、大きな反響を得ているものもあります。また、旅行会社とのオンライン商談会への参加を予定しており、これまで築いた旅行会社との関係性を保つとともに、接点のなかった会社にも認知いただけることを期待しています。



中国語(繁体字)の宇佐市 facebook

NEW SPOT in Japan 81

リモ旅リアル旅

巣ごもりの日々、近隣ウォーキングもジョギングの吐息を避けつつ3密回避で励みます。そろそろ小宴小旅行も始めたい。東京アラートやウィズ・コロナやカタカナ語が先行し、標的の「夜の街」で真面目な店は、たまったもんじゃありません。知り合いの温泉宿主人は「お客さん、どんどん来てほしい。けど、どんどん来ないでほしい」。賑わいは欲しいがコロナは怖いと悩み、消毒徹底、マスクや検温もとより防護パネル、換気、客数制限、部屋食、何でもやってギリギリ必死です。国内旅行消費は昨年、年間21兆9千億円に伸びましたが今年3月は1年前から半減、5月の宿泊数は8割減です。さらに同月のインバウンド(訪日外国人)数は99.9%減で限りなくゼロに。ダメージは甚大です。

国は20年度補正予算で観光喚起策「Go to キャンペーン」に1兆7千億円を投じ、宿泊や飲食などに補助金を「付与」します。付与とは上から目線ですが、いただけるならありがたい。でも、その具体例は驚きです。1人1泊5万円の旅行者に2万円を、1泊2万円だと1万円も国費を出すんです。Go toは富裕層向けなのか。このコラム筆者は旅の記事で紹介する宿は1泊1万5千円止まりです。5万円もの宿に泊まる人でなくても、コロナ収束へ感染



「病魔退散 アマビエ騎乗の図」馬を駆ってリアル旅? 漫画家・ヒサクニヒコさんからいただいたコロナお見舞いはがき

防止に手厚く、安心のめどさえつければ「付与」無くとも、みんな出かけます。

Go toの旗振る一方、「新しい生活様式」は旅行を控えるに自粛を求め、通販やテイクアウトを勧めています。通販が増えて外出が減って観光地の賑わいはどうなりますか。テイクアウトが増えたら過剰包装でプラゴミの山が心配です。テレワークがもてはやされ写真や動画をネットで楽しむリモートの旅(リモ旅)を頼りにする新様式は、より丁寧なPR紹介を期待できますが、旅の感動体験は臨場感があってこそ。温泉にゆったり浸かり絶景を眺め、山海の美味に舌つづみ。やはり旅はリアルがいい。 文・写真 林 莊祐

観光の縮図 「日比谷しまね館」
アンテナショップめぐり ⑫ 島根県アンテナショップ



日比谷しまね館



日比谷シャンテ

島根県の新アンテナショップ「日比谷しまね館」は2020年5月29日に東京の日比谷にオープンした。東京メトロ日比谷線、千代田線日比谷駅から徒歩2分ほどの、東京のショッピングモール日比谷シャンテの地下1階にある。もともとは4月22日にオープン予定だったが、コロナ感染拡大に対する緊急事態宣言で日比谷シャンテが休館したため延期されていた。東京・日本橋に約16年「にほんばし島根館」として営業していた施設は地域の再開発計画が発表され、入居施設も老朽化していたことから移転先を日比谷に決定していた。

近隣には、東京ミッドタウン日比谷や東京宝塚劇場があり、入居する日比谷シャンテは地下2階、地上3階でレストランやファッションショップが入る、女性客が多い洒落たショッピングモールである。

「日比谷しまね館」は従来のアンテナショップと少し違った近代的で洒落たレイアウトのお店で、物品販売、観光案内、移住相談の3部門に分かれており、カフェと物品販売は東急コミュニティーに委託し、観光案内は県の直営、移住相談は県の外郭団体がこなしている。店内では日本海で獲れた魚介類の干物や加工品、松江城下の伝統文化の象徴、お茶と和菓子、米や地酒・食品、伝統の技を受け継ぐ工芸品など島根を代表する約1000の品々が販売されている。

店長の工藤弘安さんによると、開店早々ではあるが、さ



住所：東京都千代田区有楽町1-2-2 日比谷シャンテ地下1階
営業時間：11:00~20:00 (休業日:日比谷シャンテの休業日に準ずる)

地図は Web サイト「Google Map」の画像に案内表記を加えています

つま揚げの一種である「赤てん」の売り上げが上々であり、あご野焼き(ちくわの一種)、板わかめも人気だという。県内に30ある醸造所の80~90種類の地酒が販売される。李白などが売れている。米では「仁多米」が評判である。カフェではソフトクリームや抹茶セット、昼食時には「全国ご当地どんぶり選手権」で2年連続グランプリを獲得した「のどぐる丼」や「あか天カレー」が人気で、夕刻には、買った日本酒をその場で飲める「角打ち処」としても利用され、おつまみ付きの日本酒飲み比べも行われている。



赤てん



日本酒 李白



のど黒丼



お茶コーナー

出雲大社、松江城、石見銀山、宍道湖、隠岐の島、足立美術館など、観光資源の豊富な島根の認知度向上につなげるために、3人の専任スタッフが交代で案内しており、独特の歴史と文化を持っている島根への関心も徐々に高まっていると、副館長で島根県東京事務所所属の錦織崇さんが述べられた。又、移住相談窓口も問い合わせが増加しており、コロナ禍の影響も想定される。7月には実演販売などを行う「ご縁ステージ」の開設が予定されており、近い将来はネットを使った通販も計画しているそうである。

現在は、オープン早々でもあり、客足もまだまだで宝塚劇場の再開が待たれる状況である。近くに帝国ホテルやペニンシュラホテルがあるが、外国人観光客の入館は皆無でインバウンドの回復が待たれる。



観光移住コーナー



ご縁ステージ

【観光】
対応時間 11:00~18:00
TEL: 03-6205-4170
【移住】
対応時間 11:00~19:00
TEL: 0120-60-2357